

発表案件

1 佐渡航路島民運賃割引にかかる島民確認方法について

既にお知らせしましたように、特定有人国境離島特措法で示された財政措置によって、佐渡航路でも島民運賃の割引が 4 月 1 日から始まります。対象者は佐渡市に住民登録している方に限定されることから、『きっぷ購入時に島民確認が必要』とお知らせしておりますが、その確認方法を簡素化することになりましたので、改めてお知らせいたします。

簡素化した方法では、「島民運賃割引申込書の提出」を省略しまして、現住所が確認できる運転免許証や健康保険証などの公的証明書を窓口へ提示するだけで島民割引が受けられようになります。

変更点の案内チラシにつきましては本日市内全戸に配布するとともに、このチラシをポスター化し佐渡汽船ターミナルをはじめ島内各所に掲示いたしますのでご確認ください。

なお、手続きは簡素化しましたが、きっぷ売り場は混雑が予想されますので、乗船時には時間に余裕をもってお越しいただければと思います。特に 4 月 1 日に関しましては土曜日ということもありまして、早朝便からかなりの混雑が予想されますので、お早めに乗り場の方へお越しいただければと思います。

2 佐渡市地域限定特例通訳案内士の認定について

平成 28 年 6 月に内閣府から構造改革特別区域として、県内では初めて、全国では 18 番目に事業認定許可を受けました「佐渡市地域限定特例通訳案内士養成特区」は、これまでに養成研修を実施し、2 月 18 日に「佐渡市地域限定特例通訳案内士」として 20 人の方を認定させていただきました。

本認定は世界遺産登録を目指す中で、外国人観光客のおもてなし向上を目指し実施した取り組みであります。地域限定特例通訳案内士が、佐渡市内限定で外国人観光客に対して有料で通訳案内を行うことができますのものであります。認定者は、市が行う座学や 3 日間の現場実習を含む全 9 回 45 時間以上の養成研修を修了し、口述試験に合格した方々でございます。

認定者の皆さんからは、市へガイド登録をいただき、個人事業として外国人観光客に対するガイド活動の他、本市事業としてクルーズ船が寄港した際の現地ガイド案内やトライアスロンをはじめとする各種スポーツイベント、アース・セレブレーションなどへの外国人観光客への対応にもご協力いただく予定です。

今後、佐渡への観光を希望する外国人観光客に対してご紹介できるよう、4 月中を目処に観光ホームページ「さど観光ナビ英語版」の中に紹介ページを整備する予定でございます。

佐渡市地域限定通訳案内士には、佐渡を観光で訪問する外国人観光客の満足度向上と滞在期間の延長やリピーター増加へ向けまして、おもてなしの一端を担っていただける事と期待しております。

3 自然界のトキ動画 AR ポストカードの作成について

佐渡で定着している自然界のトキの様子を、最新のアプリによって動画として見るができる AR ポストカードを 4 種類作成し、配布することにいたしました。

これは AR 技術をポストカードの写真に埋め込み、スマートフォンなどの専用アプリを使うとトキの動画が見られるものがございます。

ポストカードは、トキの森公園とトキ交流会館にてトキ環境整備基金の募金箱に募金をいただいた皆さまにお渡しするほか、トキ関連イベントでの参加者の皆さまにも配布します。

また、ポストカードですので、遠方にいらっしゃるお知り合いやご親戚への紹介をいただき、佐渡のトキの動画を全国に広く発信することで佐渡への誘客につなげたいと考えております。

また、多くの皆さまからこの AR ポストカードを手にとっただけのよう、市民の皆さまのご活用もお願いしたいと思っています。

4 佐渡トキマラソン 2017 の開催と申込期限の延長について

2010 年に佐渡初のフルマラソン大会として産声を上げました「佐渡トキマラソン」ですが、本年 8 回目を迎え、4 月 23 日に開催いたします。今回も全国各地から多くの選手が集まり、春の佐渡を駆け抜けることとなります。

また、今回より多くの方から参加いただきたいため、インターネットによる申し込みに関り、期間を延長して 3 月 31 日までとします。ぜひご参加いただければと思います。

まず、大会前日の 22 日では、午後 1 時 30 分から、両津の「おんでこドーム」を会場に、テレビやラジオの解説でおなじみのプロランニングコーチ金哲彦(きんてつひこ)さんのランニング教室を開催します。ランニング教室は申し込みが必要ですので、4 月 14 日までにお申し込みください。

続けて午後 3 時 30 分からの前夜祭では、金哲彦(きんてつひこ)さんのトークショー、鼓童による公演、参加選手を対象とした抽選会を予定しています。

トークショーでは、金さんの豊富な経験に基づいた貴重なお話が聞けますし、質問コーナーも予定されています。前夜祭は選手以外の方も入場できますので、市民の皆さまにもお立ち寄り頂きたいと思っております。

なお大会当日は、フルマラソンを皮切りに午前 10 時から各コースがスタートいたします。大会中は、コースとなる道路が車両通行止めとなります。交通規制の区間及び時間帯、迂回路等につきましては、各戸に配付するチラシや大会ホームページでご案内しますのでよろしく願います。市民の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

事前質問

北朝鮮がミサイルを日本海に向けて何度も発射している問題について、佐渡市として佐渡への危険があった場合、市民への周知などどのように考えているか

佐渡市においては、総務課防災危機管理室を中心として、市に影響が及ぶことが判明した場

合、市民には、直ちにJアラート、緊急情報伝達システムなど、市内のあらゆる手段を使って情報を伝達し、自衛隊や警察、消防、海上保安署、漁協等の関係機関と連携して事態に対処することになっています。

そのほか、先日行われた秋田県男鹿市で国の避難訓練の事例等も参考にしながら、非常時におけます職員配備と情報収集網の再確認を行い、緊張感を持って事態に対応することとしています。

また、日頃から国などの関係機関と情報共有を行うことに努めておりますが、緊張感が高まっていることから、さらに連絡を密にしていきたいと考えています。

質疑応答

1) 佐渡航路島民運賃割引にかかる島民確認方法について

記者

これは運転免許証であれば顔の確認ができますけど、保険証とか佐渡市が発行するカードは写真がないですよね。そのへん大丈夫なんですか。

交通政策課長

本人確認につきましては、制度設計上写真付きのものは必要なく、住所が確認できれば良いという指示ですので保険証でもかまわないということです。

2) 佐渡市地域限定特例通訳案内士の認定について

なし

3) 自然界のトキ動画 AR ポストカードの作成について

なし

4) 佐渡トキマラソン 2017 の開催と申込期限の延長について

なし

5) 事前質問

記者

この北朝鮮のミサイルに限らず、佐渡の防災ラジオは有線ですけど、災害やミサイル関連でもそうですけど有線が破壊された場合、その周知は大丈夫ですか。他の自治体は FM による防災ラジオが多い中、佐渡はこれを使って大丈夫ですか？

危機管理主幹

有線ということですので、線が切れれば確かに広報できないことになります。そうなれば他の手段、広報車等を使って放送・周知していくことになります。

記者

市長、これは弱点になると思いませんか？

市長

今計画をスタートしているんですが、次の緊急連絡網のシステムの入替え等が近づいています。この段階で有線以外の部分で連絡体系をしっかりと構築していこうということで今計画の中ですので、現状、即対応というわけにはいかないですけども極力早めに、いわゆる有線ではない形のを構築していこうということで検討を始めておりますので少々お待ちいただければと思います。

6)その他

記者

最近のニュースで山形県で16mの津波の痕跡があつて、それがかける2で32mのところまで明らかになったということですけど、比較的安心な気持ちがあつた日本海側でもかなり大きな津波があるというふうに受けとめると、行政はどのような対応をするのか関心があるのですが

市長

津波の規模高さ等におきましては、県が今再検討している数値データを元に対応しようと考えていますが、もう一つ佐渡市、日本海側の場合気をつけなければならないのは、例えば能登半島方面の沖合で、もしそういうものが発生した場合、今の想定で行きますと津波がここ（佐渡）までたどり着く時間が非常に短い。3分から5分で来てしまうんじゃないかという想定もされていますので、そのへんのところを含めてきっちりと各地域の避難方法、避難経路をもう一回しっかりと確認して作り直さなければならないとは思っています。

～～

記者

池町総合政策監、今回終わりということで、次の方というのは来られないということなんですけど、今年度だけということですか、それとも今後ということですか

市長

それは状況を見ながら、いつまではこうしなければならないとか、こうするというのではなく、今後の状況を見ながら柔軟に対応して考えたいと思っておりますし、国交省なり国の官庁側に依頼する場合も先方の人事の都合等もございまして、とりあえず空席のままやらせて頂いて状況を見ての判断をさせていただきたいということでございます。

記者

今回空席になった、後任の方が来られなかったというのは、どういう形で

市長

国交省の上層部とも検討させていただいた中で、佐渡市の考えも含めて総合的に判断して今回は一旦空席にさせていただいたということです。

記者

佐渡にとって国交省とのパイプ役というのは大きいと思いますが、今回空席にするこの影響はどのようにお考えですか

市長

当然、いままでずっといらしていただいていたわけですが、これまでの中でも国交省サイドとのやり取りのルートというのはかなりできてきていますし、今後、例えば池町政策監が本庁に戻っても諸々のつながりもお願いしたいと思っておりますし、だからといって国交省とのルートが切れるということではございませんので、そこは佐渡市も国交省への働きかけや諸々のご相談については従来どおり行っていく予定です。

～～

記者

米山知事とその後三浦市長と世界遺産の関係で何か目新しい動きとかはありましたか

市長

先日3月上旬に佐渡へ来ていただいて、改めて世界遺産（推薦候補）の一部を見ていただいて、規模、内容的にもイメージしていたよりも更に実態を見て『世界遺産にすべきものであると感じた』と言っていただきました。今後に向けまして国への働きかけ、あるいは諸々のイベントへの参加を含め、県としても積極的に参加、絡んでいくと、『とにかく今年絶対勝ち取ろうと、県も一体になって全面的にやりましょう』というお話しは、あの後、別途頂いております。

記者

担当課だけでなく、県の職員も結構いるわけですから、佐渡へ来てみて状況を分かっってもらう事も一つかと思うんですが

市長

そのあたりについては、知事だけじゃなくて副知事の寺田さんとかが関連の課局へいろいろ指示を出していただいておりますし、細かく今後のイベント等の対応についてもこちらと連絡を密にさせていただいておりますので、そのへんについてはこれまでよりも一体感の強さは増していると感じています。

～～

記者

先日市の幹部の方が亡くなられて、痛ましい事故が起きたと思うんですけど、それについて改めて受け止めに

市長

とにかく突然のことでしたし、前日までも通常どおり明るく業務を続けていただいていたので非常にビックリしているだけというのが正直なところです。諸々の原因等々もふくめて

まだ全く分かっていない状況ですので残念きわまりない。すごい有能な人材を失ったということではありません。

記者

業務過多とか、そういった事は無かったですか？

市長

業務的には時期的に予算組みの時期ですから、あの部門は年末から3月までは例年仕事が集まる時期でございますけども、本人の変化は私どもにも感じられませんでしたし、元気に仕事をしていましたのでビックリしているだけということです